

# 平成22(2010)年度 学校評価表

学校教育目標	中・長期的目標
「永えに地域のシンボルたれ」をモットーに、平和的な社会の創造者としての自主・自立の精神に満ちた資質を培う。	(1) 自主性・協調性を培い、自ら学び自ら考える力を伸ばす。 (2) 一人ひとりを大切にし合い、夢や希望を育み、個性を伸ばす。 (3) 地域の信頼を担い、心豊かでたくましく生き抜く力をつける。
	今年度の重点目標
	少人数編成による基礎学力の定着と魅力あるコース制に向けての検討。 一人ひとりの人格を尊重した生徒指導の充実と指導体制の確立。 学校の活力の源泉となる生徒会活動とクラブ活動の更なる振興。 自ら希望する進路実現を図る進路指導の充実。 開かれた学校づくりと、家庭・地域との連携・協力。

領域	対象	担当	目標や評価の項目 (丸数字は重点目標との関連)	評価の観点
教育活動	学習指導	学力向上	1. 学力の実態把握	・早期に学力の実態把握を行い、実態に即した授業及び学力補充の方策ができたか。
			2. 基礎学力の獲得	・習熟度別授業や補習の位置づけを明確にし、定期的に基礎学力の小テストを実施し、学力を確認、向上させる。
		教科コース	3. 三年間を見据えたシラバスの作成と理解、および活用の促進	・わかりやすいシラバスを作成。 ・生徒や保護者へシラバスを配布する。
			4. 教科指導の工夫改善	・生徒に学習意欲を喚起させる。 ・生徒の実態に応じた授業内容を工夫する。 ・習熟度、少人数授業については、成果と課題を総括することにより、効果的指導を探る。
		図書	5. 図書館利用の改善	・資料貸出、調査、館内利用がスムーズに行えるためのサービス及び環境整備ができたか。 ・授業、課外活動への十分な資料準備やサービスの提供ができたか。
		視聴覚	6. 視聴覚教材や機器の活用	・よりわかりやすい授業のために、視聴覚教材や機器を活用できる環境作りができたか。
	進路指導	進路学年	1. 充実した年間計画の作成と各学年との連携強化	・定例係会を通じて学年と係で情報を共有し、より有効な指導の企画ができたか。
		進路	2. 進路情報のより効果的な提供	・進路室の環境整備を進めたか。 ・進路通信やPTA総会資料は充実したか。 ・掲示物、配付物の管理は適正か。 ・送付物管理は迅速かつ適正か。
		進路学年	3. 進路データの蓄積と公正な書類作成	・データの蓄積と有効活用が図れたか。 ・正確公正な調査書作成と厳正な校内選考が行えたか。
	生徒指導	生指	1. あいさつ・声かけの推進	・生徒の心を開き、あたたかく受け止め、成長を促す働きかけがなされているか。
			2. 授業姿勢等の確立・維持	・授業の規律を維持し、授業を大切にしている指導がなされているか。
		職員生徒会	3. 校内・通学路等の美化保全	・校内、通学路等を美しく保つ習慣を身につけ、モラルを高める指導がなされているか。
		生指 生徒会 人権 情報	4. 喫煙防止・交通安全・薬物乱用防止・情報機器利用の安全・性及び思春期教育・障害者理解・犯罪防止・人権教育の充実	・各種問題の実態把握と有効かつ予防的な指導、啓発がなされているか。
		保健相談	5. 生徒理解・相談・支援態勢の強化	・学校生活で困難を抱える生徒の理解に努め、適応を促す相談や十分な支援対策が連携してとられたか。
			6. 生徒の健康管理や保健指導	・保健室が十分に利用され、生徒の健康管理や増進活動はよくできたか。
		生指	7. 保護者への広報活動と連携の強化	・学校の様子や指導の考え方などを保護者に知らせよう努め、連携・協力が図られているか。
		生指	8. 生徒指導研修等	・生徒指導上の問題や指導についての共通理解や認識が深められるように図られたか。
	特別活動	生徒会 生指	1. 人格の完成を目指し、より良い社会人となるための特別活動	・生徒会活動を通して自分の能力や個性を伸ばす指導ができたか。
				・登下校時に挨拶を交わしたり、来校者に会釈ができるような指導ができたか。
				・上級生には尊敬の念を、下級生には親愛の情を持って接し、心の通った生活ができるような指導ができたか。
生徒会		2. 生徒会の活性化	・自己を確立できるような校風を築くための環境が整えられたか。	
クラブ	3. クラブ活動の充実	・文化祭や校外活動の中で活動の様子が十分伝わったか ・部活動を活性化し、加入率を一層向上させることができたか。 ・部活動の成果を上げるための環境の整備・充実させることができたか。		

領域	対象	担当	目標 や 評価の項目 (丸数字は重点目標との関連)	評価の観点
教育活動	教育課程	教育課程	1. 教育課程の検証	・教育目標の実現に向けての特色ある教育課程を更に充実させるため現状を検証し、見直しの機会をもつ
			2. 教育課程の説明、理解	・希望進路の実現を図るため、コースや選択科目説明会を効果的に実施。
			3. 教育課程の充実 (個々に応じた選択科目の設定)	・生徒が目標をもって科目選択ができたか。 ・科目選択に生徒が満足したか。
		学年	4. 「総合的な学習の時間」の実効的実施計画および具体的な研究	・総学のねらいを達成するために、条件整備に努める。 ・定期的に成果・課題を検証し、改善を図る。
	コース制	進学コース担当者会	1. 確かな知性と自己実現を果たせる学力の修得	・個人の成長が把握できるようなデータの収集ができたか。 ・校内の考査や校外模試の情報収集し、分析結果を活用する。
			2. 生徒一人ひとりによる進路目標の設定と、その進路の実現	・進路希望に応じた学習指導ができたか。 ・希望の進路が実現できたか(3年)
		情報ビジネスコース担当者会	1. 情報に関する基礎的基本的な知識と技術の習得。	・理解度や学習段階にあったレベルの検定受験ができたか。(能力があるのに下位に甘んじていて消極的にならないように)
			2. 情報の活用や意義の理解と情報活用を行うための能力と態度の育成	〔目標〕 ・全商ワープロ実務検定1級合格者10名、全商情報処理検定1級合格者5名、日商簿記検定3級合格者5名 ・放課後の補習授業への取り組みによって目標達成に向け成果をあげさせることができたか。
		福祉コース担当者会	1. 福祉に関する基礎的知識と技術の修得	・授業内容の充実を図り、生徒にその内容を身につけさせることができたか。
			2. 福祉に対する姿勢・態度の育成	・施設訪問・実習を有機的に配置し、生徒に意欲的に取り組ませることができたか。
			3. 訪問介護員2級資格の全員取得	・訪問介護員2級資格を全員が取得できたか。
		学校運営	開かれた学校づくり、地域との連携	教務
情報				・学校の様子を定期的にホームページで公開できたか。 ・フォトたよりなどの広報活動ができたか。
教務	・中高連携			・中学校訪問、体験入学、クラブ活動交流を通して、相互の要望や情報等を充分に交換し、生活・学習指導等に生かす実践につながるような態勢を整えることができたか。
学校評議員会	・学校評議員			・学校の現状を理解してもらおうと共に、地域の要望や意見を交換することができたか。
P T A 同窓会 各係	・P T A総会・地区懇談会 ・教育懇談会 ・教養的活動 ・広報的活動			・各行事において、十分に計画が練られ、保護者や地域との結びつきを深める有意義な行事となったか。 ・研修旅行や講演会などで教養を高め、かつ懇親も深まったか。 ・学校と家庭、地域で共有する話題や問題について広報できたか。
組織運営	教務		・職員研修の工夫	・本校の状況や課題に見合った内容の研修の機会を設定できたか。
	教務 情報		・情報セキュリティポリシー・プライベートポリシーの遵守	・外部からの不正アクセスや情報漏洩の防止対策を施す。 ・全職員に対して、個人情報的重要性やその適切な取り扱いについて研修・啓発を実施し、法令その他の規範を遵守する。
	学校安全 衛生		・健康と安全の管理 ・施設防災	・職員の健康管理と学校安全は図られたか。 ・災害に対する備えと体制は確認できたか。
	学校評価		・学校評価	・生徒、保護者及び学校関係者などから、授業評価、外部評価などを行う。